## 18:00より開始いたします. しばらくお待ちください.



# Open Mobile Network Infra Meetup #2

時間	タイトル	登壇者(敬称略)
18:00~18:05	Opening	Hidetaka Nishihara
18:05~18:20	測定器・シミュレータを用いたfree5GC性能測定結果	Ryoya Tajima
18:20~18:40	OAI v1.2.2にスマフォを繋げた結果	Harada Masayuki
18:40~19:00	free5GCのSignallingをend-to-endで解析してみた	Muneaki Ogawa
19:00~19:20	Generic VNFM OpenStack Tackerのご紹介	Hiroshi Tsuji
19:20~19:40	free5GCの構造と特徴	HIRONO Koji
19:40~19:50	Closing	Yoshio Inoue

GitHub: https://github.com/omni-jp

Slack: omni-jp.slack.com ハッシュタグ: #omni\_jp

# Open Mobile Network Infra Communityについて

omni-jp 運営委員一同

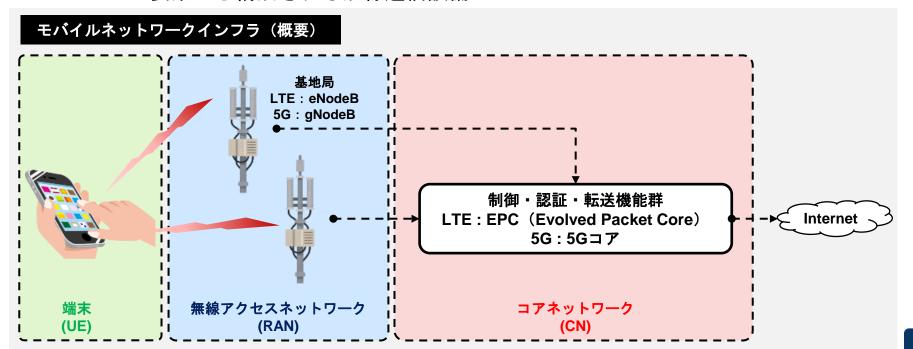
## <u>そもそも、モバイルネットワークインフラとは?</u>

「端末 (UE: User Equipment)」

「無線アクセスネットワーク (RAN:Radio Access Network)」

「コアネットワーク (CN: Core Network)」

の3要素から構成される無線通信設備



## モバイルネットワークインフラの自営化の進展

#### 1. モバイルネットワークインフラのオープン化が推進

- モバイルに関する機器がコモディティ化し、モバイル通信事業者以外でもコアネットワークや無線 アクセスネットワークを構築可能な環境が整備
- それに伴い、基地局機能を提供するオープンソースソフトウェア(OSS)やコアネットワーク機能 を提供するOSSなど、モバイルネットワークインフラに関連するOSSの開発が多数進められている

#### 2. 日本国内における自営向け周波数の法整備

- 免許不要でLTE基地局を設置可能な規格 (sXGP\*方式) が規定され,
  \* shared eXtended Global Platform
  Wi-Fiのような手軽さでLTEを試験できる環境が整備
- 5Gの自営化(ローカル5G)に向けた周波数帯の割り当て

OSSや免許不要の周波数帯や免許を要する特定の周波数帯を用いることで 一般の企業や団体、個人でも自営でモバイルネットワークインフラを構築可能に

## モバイルネットワークインフラに関連するOSS

モバイルネットワークインフラの構成要素ごとに様々なOSSの開発が進められている

#### モバイルネットワークインフラ OPEN AIR SRS **M** magma NextEPC OPEN AIR OPEN AIR SRS SRS SD-RAC Free Open5GS RETHER 制御・認証・転送機能群 LTE: EPC (Evolved Packet Core) 基地局 LTE: eNodeB **5G** : **5G** Core 5G: gNodeB コアネットワーク 端末 無線アクセスネットワーク (UE) (CN) (RAN)

## Open Mobile Network Infra Communityについて

### 【モバイルネットワークインフラに関連するOSSコミュニティの国内における課題】

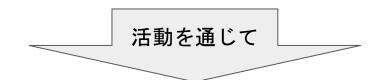
- 1. 各OSSコミュニティを跨ぐ情報交換・議論の場が存在しない
  - a. OSSコミュニティごとで縦割り構造になっており最新情報を一元的に把握できない
  - b. 複数のOSSを組み合わせたり比較することが容易ではない
- 2. 国内の技術者へ気軽に相談できる場が存在せず新規ユーザの参入ハードルが高い
- 3. 日本語で参照できる資料も少なく技術者が増えにくい環境

### Open Mobile Network Infra Community(omni-jp)立ち上げへ

モバイルネットワークインフラの技術者(開発者・ユーザー)が主体的に情報発信したり、各OSSコミュニティの最新情報を展開できる環境を整備することで技術者同士の交流を促し、モバイルネットワークインフラのOSS活動を日本国内でも盛り上げたい

## Open Mobile Network Infra Communityの目指す姿

モバイルネットワークインフラに関連するOSSの話題について、技術者(開発者・ユーザー)同士で議論し、ワイワイ盛り上がる



- モバイルネットワークインフラのOSSコミュニティの国内における課題を解決
- 技術者同士の情報交換や新たな繋がりを形成する場を提供することで、 モバイルネットワークインフラに関連するOSSの開発者・ユーザーの 共創関係(エコシステム)を進展

## 本コミュニティの活動







### Meetup

#### 繋がり形成や情報交換の場

- ❖ ツール: connpassグループ
- ◆ 概要: 2~3カ月毎に1回イベントを開催することで、技術者が集まる場を提供

### Communication )

#### 情報交換や相談・議論の場

- ❖ ツール: Slack Workspace
- ◆ 概要:雑談,情報交換, Q&Aなど,技術者がざっく ばらんに会話する場を提供

### Contribution

#### OSS活動の訓練の場

- ❖ ツール: Github Organization
- 概要:日本語版doc等の作成を通じてOSSのUpstream活動参加のきっかけを提供

### connpass ~繋がり形成や情報交換の場~

- 2~3カ月毎に1回イベントを開催し、技術者が集まる場を提供。
- ぜひメンバー登録頂き、イベントにご参加ください。



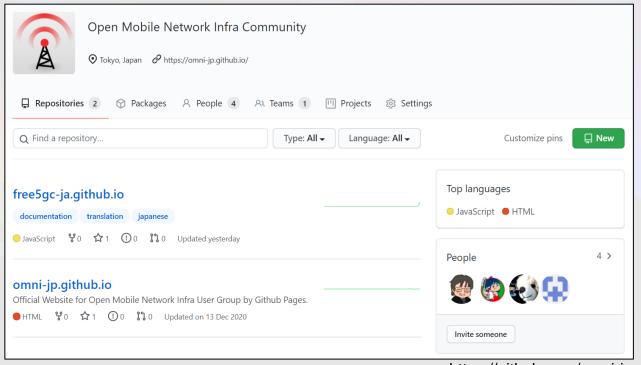
### Slack ~情報交換・議論の場~

- 雑談,情報交換,Q&Aなど,技術者がざっくばらんに会話する場を提供.
- サービス検討されている皆様の情報収集促進を目的に、#prの試験運用を開始. 製品情報や企業主体のイベント情報の周知にご活用ください.



### GitHub ~OSS活動の訓練の場~

- 日本語版doc等の作成を通じてOSSのUpstream活動参加のきっかけを提供.
- 現在, free5GC HPの日本語化PJ進行中. 今後もコンテンツ追加予定.



# プログラム構成 (再掲)

時間	タイトル	登壇者 (敬称略)
18:00~18:05	Opening	Hidetaka Nishihara
18:05~18:20	測定器・シミュレータを用いたfree5GC性能測定結果	Ryoya Tajima
18:20~18:40	OAI v1.2.2にスマフォを繋げた結果	Harada Masayuki
18:40~19:00	free5GCのSignallingをend-to-endで解析してみた	Muneaki Ogawa
19:00~19:20	Generic VNFM OpenStack Tackerのご紹介	Hiroshi Tsuji
19:20~19:40	free5GCの構造と特徴	HIRONO Koji
19:40~19:50	Closing	Yoshio Inoue

### 質疑応答の方法

発表(15分程度)の最後に、質疑応答の時間がございます.



#### ◆ Zoom Webinarよりご参加の皆様

- ご質問ある方は、Zoom画面下にある「手を挙げる」アイコンを押下してください.
- 司会より順番に指名しますので、マイクミュートを解除し、ご発声ください、質疑が終了しましたら、 マイクミュートにしてください。
- Zoom内のチャットも使用可能ですが、基本は『OMNI Slack #meetup』をご利用ください.
- チャットの質問も拾うようにしますが、手を挙げて頂いた方が優先となり、ベストエフォート対応となること、予めご了承ください。

#### ◆ YouTubeよりご参加の皆様

- ご質問ある方は、『OMNI Slack #meetup』 へご記入ください.
- Zoom Webinarの参加者のご質問が優先となります. 予め, ご了承下さい.

## コメントの方法(Slack #meetup)

コメント・Q&A・雑談について、『OMNI Slack#meetup』を準備しておりますので、そちらよりお願いいたします.

